

## タイトル 夏を迎えたニューヨーク

蟬本 睦

### <夏の本格的到来を告げる独立記念日>

7月4日、アメリカは独立記念日を迎えました。1776年にアメリカ独立宣言が公布されたことを記念し、連邦の祝日とされています。独立記念日には、各地でパレードが開催されるほか、バーベキューやピクニックなど屋外で家族や友人たちなど大勢で過ごすことが多い祝日です。ニューヨークでは花火が有名で、多くの人が見物に訪れますが、今年もイーストリバー側で当日の午後9時半から30分ほどの花火ショーに多くの見物客が集まりました。

ニューヨークでは、夏は、5月のメモリアルデー（戦没将兵追悼記念日）から9月のレイバーデー（労働者の日）までとよく言われますが、やはり独立記念日からようやく夏本番という雰囲気になります。ニューヨークは北緯でいえばおよそ青森と同じ緯度にあたり、場合によっては、4月、5月まで寒い日もあり、また10月には氷点下になる日もあるため、かなり夏が短いです。そのためか、夏の間は屋外や郊外の太陽の下で過ごすレクリエーションが人気で、現在、小売店舗では季節柄バーベキューグッズなどが数多く並んでいます。

### <バケーション文化>

特に富裕層の間ではかなりバケーション文化というものが見受けられます。筆者が住むニューヨーク市内から40分ほどの住宅街においても、この時期、学校が長い夏休みに入っていることもありますが、朝晩の電車、道路ともに比較的空いており、人が少なくなっているなあと感じます。実際、弊社のお客さまでもヨーロッパだ、カナダだ国立公園だとバケーションで不在となる方も多くおられます。この傾向は9月の第1週ごろまで続き、メールを出しても不在通知が帰ってくることもあり、なかなか仕事が進まなくなります。

日本の盆休みはかなり集中して休むと思いますがこちらは7月、8月、9月の初めまでまんべんなく、時には何度か休みを取る方もいて、時期もばらばらです。また、日本より学校の休みが長いのが特徴で、小学校から大学まで、早いところではだいたい5月には授業が終わり、6月のテストが終われば、9月まで休みで、約2ヶ月半の休みがあります。そして、9月には新学期を迎えるわけですが、こちらでも「Back to the School」と呼ばれる新学期向けのセールがあり、このセールに向けそろそろ店舗を飾る時期となります。

### <7月、8月に開催される展示会>

アメリカの消費は、年末のクリスマスあたりをピークに迎えるいわゆる「ホリデー商戦」が最大の山場ですが、その山場に向けての店舗側の最終仕入れの場となるのが、7月、8月の展示会になります。消費財（ギフト・雑貨）などでは、7月と1月の年2回開催のアトランタ・マーケットが有名です。今夏は、7月11日～18日の8日間、開催されています。（<https://www.americasmart.com>）

また、ニューヨークでは、7月17日の週に、メンズのファッション、アパレル、テキスタイルなどの展示会が開催されるほか、8月にはレディースファッションの展示会があり、そして8月の19日から23日にかけて、NY NOWという消費財関連の展示会が開催されます（<http://www.nynow.com/>）。こちらにも年に2回開催されるのですが、8月展は弊社も参加しますし、シエトロもジャパンパビリオンを設置しますので、次号では詳しくご報告させていただきます。それでは、広島の皆様良い夏をお過ごしください。